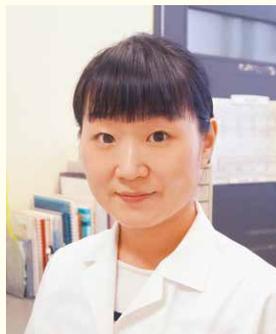


# 健康通信

## 「精神科」ってどんな場所？



精神科 臨床心理士

### 大脇 貴美子

みなさんは、「精神科」にどんなイメージをお持ちでしょうか。もしかすると、何をするのかよく分からない場所、ちよっと敷居が高いな、と思っ

ていらつしゃるかもかもしれません。精神科で治療を受けておられる方々の病名は、例えば統合失調症、うつ病やそうつ病（気分障害）、認知症、パニック障害、強迫性障害、摂食障害、発達障害などです。こうした病名を聞くと、雑誌やテレビで見かけたことはあるけれども自分とは無縁の病気と思われる方も少なくないでしょう。しかし、精神科を訪れる

方のすべてにこうした診断名がつくわけではないのです。むしろ「眠れない」「会社に行きたいけれど朝になると頭痛がして行けない」「食欲が出ず体重が減ってしまった」など、誰でも一度は経験したことのあるような悩みを抱えて精神科を訪れる方が非常に多いのです。言い方を変えれば、精神科にかかることは、特別なことではないということなのです。

では、精神科ではどのような治療が行われるのでしょうか。小牧市民病院の精神科では、大きく分けて精神科医による精神医学的

な診断・投薬と、臨床心理士による心理的なケア（心理療法・心理検査）の二つが行われています。

外来を初めて受診された場合、まずは抱えておられる悩みや困っておられる症状について、ご本人やご家族の方からこれまでの経緯を含めて臨床心理士がじっくりと丁寧にお聞きします。そこで伺った内容をもとに、お薬が有効なのか、それとも心理療法が必要なのか、あるいはその両方なのかを精神科医が判断します。臨床心理士の仕事は、主に心理療法や心理検査が必要と判断された方々とお会いすることから始まります。

心理療法とひとくちに言っても、精神分析療法、認知行動療法、来談者中心療法など様々な技法があります。どのようなアプローチが有効なのかは、病状やその方の特性などを考慮して決めていきます。また、心理検査により知的側面やパーソナリティを評価して治療に生かしていくことも大切な仕事です。最近では発達状態をみるために小児科から子どもの発達検査を依頼されることも増えていきます。自分自身も子を持つ親であり、お子さんの発達を心配される親御さんのお話には身につまされる思いです

問合先 市民病院（☎76・4131）

が、元氣よく質問に答えてくれる子どもからは私自身が本当に大きなパワーをもらっています。

また、小牧市民病院の精神科では、精神科以外の科の患者さんの精神的ケアにも力を入れています。大きな病気やケガによって精神的に落ち込んだり眠れなくなったり不安になったりすることは、誰の身にも起こり得ることです。そんな時に少しでも前向きに治療に取り組んで頂けるようお手伝いをしています。

## お知らせ

### 市民病院臨時職員

#### ◆看護補助業務

勤務開始日 平成29年2月1日(水)

勤務 原則週5日 午前8時30分～午後5時

(土・日・祝・年末年始含む)

資格/賃金 ホームヘルパー2級(介護職員

初任者研修取得者/時給1,040円

(土・日・祝・年末年始は1,090円)

経験・資格不問/時給940円(土・

日・祝・年末年始は980円)

人員 5人程度

申込み 1月11日(水)(必着)までに、履歴

書(写真貼付)と資格免許証の写

しを郵送または直接病院総務課

※後日面接予定

## information